

令和8年度

通常予算案補足資料

高萩市

目次

(新) : 新規事業 (拡) : 拡充事業

【一般会計分】

1	(拡) 妊婦・乳幼児健康診査経費 [5歳児健診]	健康づくり課	補足資料①
2	(拡) 個別予防接種経費 [RSワクチン接種経費]	健康づくり課	補足資料②
3	子育て支援にかかる主な施策	各課	補足資料③
4	(新) ICT教育機器購入経費	教育総務課	補足資料④
5	教育振興事務経費 [新入学祝品関係]	教育総務課	補足資料⑤
6	(拡) 学校給食センター管理運営経費 [学校給食費支援の拡充]	教育総務課	補足資料⑥
7	高浜スポーツ広場グラウンド整備事業	生涯学習課	補足資料⑦
8	(新) 宮後ため池廃止事業	農林課	補足資料⑧
9	地籍調査経費	農林課	補足資料⑨
10	(拡) 森林経営管理経費 [森林境界明確化委託料]	農林課	補足資料⑩
11	(拡) 明るい街並み(防犯灯LED化)推進事業経費 [修繕補助、維持管理補助の拡充]	総務課	補足資料⑪
12	(新) 空家等対策経費 [空き家解体支援事業費補助金]	環境市民協働課	補足資料⑫
13	交通安全施設整備事業	都市建設課	補足資料⑬
14	(新) 救急自動車購入事業	警防課	補足資料⑭

15	地域公共交通確保対策経費〔地域公共交通計画策定関係経費〕	企画財政課	補足資料⑮
16	公共交通関連の各種施策〔地域公共交通確保対策経費ほか〕	企画財政課	補足資料⑯
17	(拡) 徴収事務経費〔証明書コンビニ交付サービスの導入〕	税務課	補足資料⑰
18	(新) 狭あい道路拡幅整備促進経費	都市建設課	補足資料⑱
19	市道維持補修事業	都市建設課	補足資料⑲
20	橋梁長寿命化事業	都市建設課	補足資料⑳
21	(新) 地域コミュニティ活性化事業経費〔地域活動推進支援補助金〕	環境市民協働課	補足資料㉑

【企業会計分】

22	水道配水管布設替及び布設事業	水道課	補足資料㉒
23	工業用水道排水管布設替事業	水道課	補足資料㉓

妊婦・乳幼児健康診査経費(拡充)

[5歳児健診]

R8予算額 15,839千円
[うち515千円]

健康づくり課

子どもの特性を早期に確認し、特性に合わせた支援と生活習慣や育児に関する指導を行い幼児の健康の保持と増進を図るため、5歳児健診を実施する。

1 事業の概要

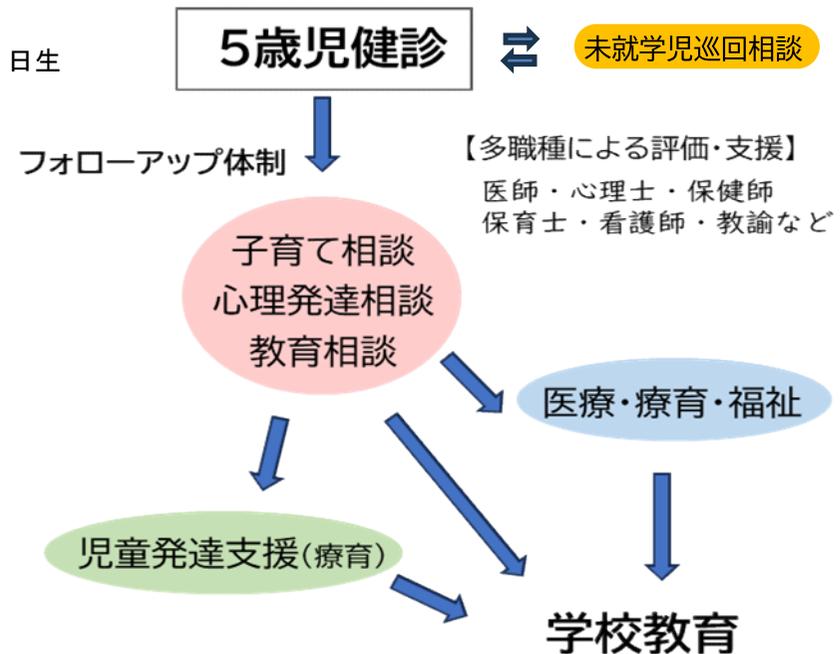
■対象者 年度内に満5歳になる幼児 約110人
※令和8年度の対象は令和3年4月2日生～令和4年4月1日生

■内容

- 実施方法 / 集団健診
- 実施回数 / 年5回(予定)
- 健診内容
 - 1 身体発育状況
 - 2 栄養状態
 - 3 精神発達の状況
 - 4 言語障害の有無
 - 5 育児上問題となる事項の確認
(生活習慣の自立、社会性の発達、しつけ、食事、事故等)
 - 6 その他の疾病及び異常の有無

2 予算額 515千円

[特定財源] 母子保健衛生費補助金(国1/2)



個別予防接種経費[RSワクチン接種経費](拡充)

R8予算額 70,044千円
[うち2,822千円]

健康づくり課

RSウイルス感染症の予防が、令和8年4月から妊婦(妊娠28週～37週)を対象とした定期接種(A類疾病)に位置づけられることに伴い、接種費用の全額助成を行う。

■RSウイルスとは

RSウイルス (Respiratory Syncytial Virus) の潜伏期間は2～8日 (典型的には4～6日) とされている。
軽い風邪様の症状から重い肺炎まで様々だが、特に、乳児期早期 (生後数週間～数か月間) においては、肺炎等の下気道感染症に至る場合がある。

■効能又は効果

妊婦への能動免疫による新生児及び乳児におけるRSウイルスを原因とする下気道疾患の予防

■予防接種法の位置づけ

定期接種 (A類疾病)

■対象者

妊娠28週から37週に至るまでの者

■対象数

約90人、接種率95%見込み (国の目標値)

■ワクチンの種類等

RSウイルスに対する母子免疫ワクチン

[接種回数] 1回

[助成額] 33,000円

■開始時期

令和8年4月1日

■予算額

個別予防接種委託料 (RSウイルスワクチン分) : 2,822千円 ※33,000円×90人×95%=2,821,500円



[令和8年度]子育て支援にかかる主な施策

移住
定住
出会い

[環境市民協働課]

※事業名()カッコは事業内容

移住・定住推進事業経費 12,364千円
(奨学金返還に対する支援等)

マイホーム取得応援補助金 4,000千円
(住宅取得・中古住宅取得に伴うリフォーム補助)

いばらき出会いSC利用促進助成金 50千円
(いばらき出会いSCへの入会費の助成)

結婚

[健康づくり課]

風しん予防接種費用の助成 15千円



妊娠・出産

[健康づくり課]

不妊・不育症治療助成 500千円
(不妊治療等にかかる費用の一部助成)



妊産婦一般健康診査費用助成 11,707千円
(妊娠から産後1か月の健診費用の一部助成)

パパ・ママレッスン 38千円
(妊娠から育児に関する講義や実習を実施)

[健康づくり課]

妊婦のための支援給付交付金 9,600千円
(安心な出産・子育てのため給付金を支給)

産後ケア事業 375千円
(自宅等にて助産師から育児相談等の支援)

[子育て支援課]

萩っ子つどいの広場 12,018千円
(子育て中の親子が集える場の提供)

新生児聴覚検査費用の助成 455千円
予防接種費用の助成 40,014千円
(拡充 妊婦へのRSウイルス予防接種、
定期・任意予防接種各種)

こんにちは赤ちゃん訪問 810千円
(保健師等の自宅訪問による子育て相談支援等)

乳児一般健康診査 1,566千円
(出生から約1歳までで3回の健診)



赤ちゃん教室・サロン・助産師相談 516千円
(赤ちゃんがいる人の交流場の提供と助産師相談)

子育て

[子育て支援課]

保育施設等副食費支援 15,204千円
(保育施設等に通う園児の副食費の支援)

[健康づくり課]

幼児健診、すこやかランド等 1,685千円
(拡充 5歳児健診、
健診後のフォロー教室等を実施)

[教育総務課、生涯学習課]

- 小中学校入学祝品 5,520千円
(小学生:ランドセル、中学生:リュックサック)
- 自転車通学者交通安全祝品 320千円
(自転車通学の新中学1年生にヘルメット支給)
- 学校給食費完全無償化 102,184千円



多子世帯の保育料軽減
(第2子以降の保育料軽減[所得制限あり])

多子世帯入園入学祝い金 1,500千円
(第3子以降の子が入園・入学した際の祝金)

放課後児童クラブ 81,044千円
(放課後に保護者不在の小学生の活動場)

教育相談室 ぱすてる 266千円
(発達に悩みを抱える子とその保護者への支援)

- 放課後子ども教室 48千円
(地域住民等による小学生との放課後活動)
- 家庭教育支援事業 268千円
(不登校等の悩みを抱える家庭の支援)

「子育て支援課・健康づくり課」「子ども家庭センター」

「市民課」医療福祉費支給制度(マル福)

ICT教育機器購入経費(新規)

R8予算額 307,929千円

教育総務課

GIGAスクール構想により、令和2年度に整備した児童生徒一人一台の教育用タブレット端末及び中学校用電子黒板の更新を行う。

1. 事業の背景・目的

国の「GIGAスクール構想」に基づき、令和2年度に整備した児童生徒一人一台の教育用タブレット端末について、使用年数の経過を踏まえ、機器の更新を行う。併せて、授業におけるICT活用の継続および高度化を図るため、授業支援ソフトおよび教材ソフトの更新を行うとともに、中学校における電子黒板の更新整備を実施し、学習環境の質の向上と教職員の授業運営の効率化を図る。

2. 事業概要及び予算額内訳

(1) 児童生徒用タブレット端末の更新 200,903千円

[小学校129,405千円、中学校71,498千円] ※本体保守・保証料を含む

○整備台数 1,700台(予備機含む)

小学校:1,095台 中学校:605台

○主な用途

授業における調べ学習、協働学習、デジタル教材



(2) 授業支援ソフト・教材ソフトの更新 68,944千円

[小学校44,409千円、中学校24,535千円]

○主な目的

授業準備・進行の効率化、児童生徒の学習状況の可視化、個別最適な学び及び協働的な学びの推進

(3) 初期設定作業の委託 14,026千円

[小学校9,034千円、中学校4,992千円]

○主な作業内容

端末の動作確認、アカウント設定、ソフトウェアのインストール作業及びセキュリティ設定、並びに学校への配備支援

(4) 電子黒板の更新 24,056千円 [中学校24,056千円]

○更新台数 34台

内訳 高萩中学校:12台(普通教室9台、特別教室3台)

秋山中学校:11台(普通教室8台、特別教室3台)

松岡中学校:11台(普通教室8台、特別教室3台)

※小学校の電子黒板については、次年度以降に更新予定



【特定財源】 ・公立学校情報機器整備事業費補助金(県 1台当り限度額 55,000円×2/3)
・小・中学校ICT環境整備事業債(充当率90%)

教育振興事務経費
[新入学祝品関係]

R8予算額 40,454千円
[うち 5,840千円]

教育総務課

小・中学校入学時における子育て世代の経済的負担の軽減を図るため、新入学児童生徒に対し、入学祝品の無償配付を行う。

小学校入学祝品 3,585千円

ランドセル

紺色に水色のステッチが特徴のランドセル

対象：新小学1年生

- ・市内小学校へ入学
- ・市内在住で特別支援学校へ入学



中学校入学祝品 1,935千円

通学用リュックサック

大容量で丈夫な通学用リュックサック

対象：新中学1年生

- ・市内中学校へ入学
- ・市内在住で県立・私立中学校などへ入学



自転車通学者交通安全祝品 320千円

自転車用ヘルメット

軽くて丈夫なポリカーボネート樹脂製のヘルメット

対象：市内中学校に自転車で通学する
新1年生



学校給食センター管理運営経費(拡充)

[学校給食費支援の拡充]

R8予算額 257,402千円

教育総務課

子育て世帯の経済的負担軽減を図るため、学校給食費にかかる支援を行う。令和7年度からの中学生の給食費無償化に加え、令和8年度からは小学生の給食費無償化を実施する。

令和7年度		令和8年度	
賄材料費 112,492千円		賄材料費 115,494千円	
小学生	学校給食徴収金 35,241千円	市支援	子育て応援学校給食費助成 9,504千円
	物価高騰による給食費値上げ抑制のための支援 19,493千円		【新規】小学生の給食費支援 54,282千円 <small>月額5,200円/人×949人×11か月分</small>
中学生	中学生の給食費無償化 35,574千円 <small>月額約5,500円×11か月分 =年間60,500円/人</small>	市支援	物価高騰による給食費値上げ抑制のための支援 (これまでどおり安全安心で充実した給食を提供) 9,072千円
	【継続】中学生の給食費無償化 38,830千円 <small>月額約6,000円×11か月分 =年間66,000円/人</small>	市支援	
支援額	64,571千円 (市支援額)	102,184千円 (国県支援額54,282千円 ・ 市支援額47,902千円)	

学校給食費完全無償化

※教職員については、給食費実費負担(令和7年度12,680千円・令和8年度13,310千円)

【特定財源】給食費負担軽減交付金 児童1人あたり5,200円(国1/2・県1/2) 54,282千円
 物価高騰対応重点支援地方創生臨時交付金 47,902千円

高浜スポーツ広場グラウンド整備事業(継続)

R8予算額 93,372千円
[うち91,070千円]

生涯学習課

高浜スポーツ広場のテニスコート照明改修、駐車場整備及び防球ネットを設置する。

【テニスコート照明改修】：55,265千円

➤既存の水銀灯から照度、眩しさに配慮したLED照明設備へと更新する。

○LED投光器

広い範囲をソフトな光で照らす
広角と、狭い範囲を遠くまで照らす
中角、中狭角を組み合わせる
ことにより、光ムラの少ない照明
空間となる。



【付帯設備整備】：35,805千円

➤人工芝整備したグラウンドの残地の一部を駐車場整備するとともに、防球ネットを設置する。

○駐車場(網掛け部分)

砕石敷きの駐車場を整備

○防球ネット(点線部分)

グラウンドから駐車場へ
ボール飛び出しの防止



【特定財源】

- ・ 地域振興基金繰入金 7,500千円
- ・ スポーツ振興くじ助成金 16,000千円 (スポーツ施設整備事業)
対象経費限度額の上限度額：30,000千円 交付限度額：20,000千円 助成率：2/3
- ・ 高浜スポーツ広場施設整備事業債 61,600千円

宮後ため池廃止事業(新規)

R8予算額 15,307千円

農林課

農業用ため池として使用していない宮後ため池を廃止し、満水状態で堤体が決壊した場合の市街地への浸水被害を防止する。



＜令和8年度事業内容＞
地形測量 A=15,000㎡
生態系調査 N=1式
ため池廃止詳細設計 N=1式

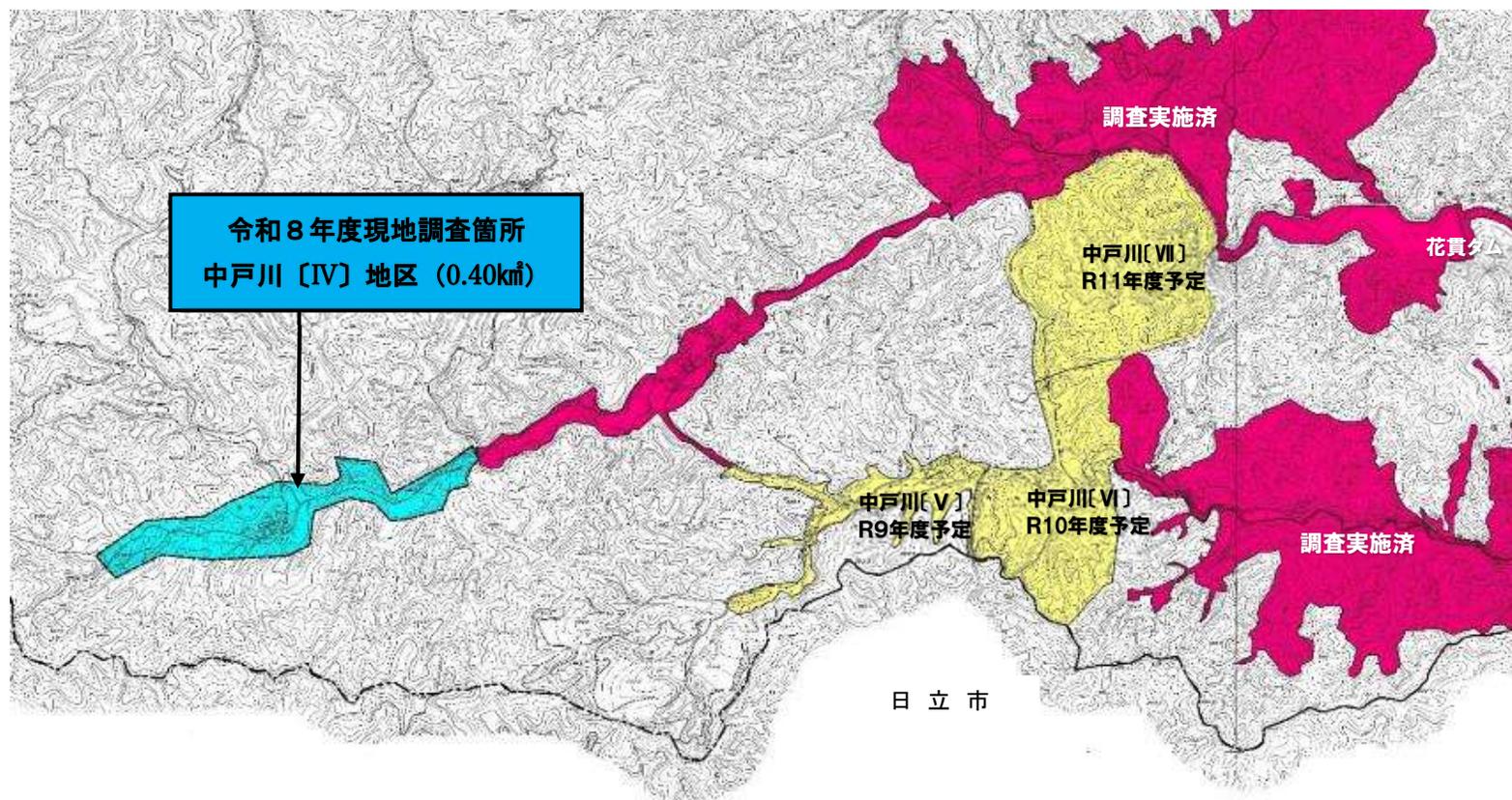
【特定財源】宮後ため池廃止事業債(充当率100%)

地籍調査経費

R8予算額 30,915千円

農林課

国土調査法に基づく地籍調査を実施し、地籍の明確化を図る。



【特定財源】地籍調査費負担金(県3/4)、使用料及び手数料

森林経営管理経費(拡充) [森林境界明確化委託料]

R8予算額 81,239千円
[うち 5,592千円]

農林課

森林法及び森林経営管理法等に基づき、林業経営の効率化及び森林管理の適正化を図る。
また令和8年度から、森林整備の実施と地籍調査事業との連携を見据え、森林境界明確化の取組を実施する。

森林境界明確化の 業務背景

- ・森林所有者の高齢化等による境界に精通した者の減少・不在等により、施業が困難化
- ・林地における地籍調査においても同様の要因により、調査における負担が増大

森林境界明確化の 業務内容

- ・森林整備の効率的な実施に向け、現地立会等に代えてドローン空撮の活用を導入
- ・森林境界明確化の成果について、地籍調査事業における活用を図る

【内容】

- ・地籍調査未了の下君田地域 約25ha(予定)
- ・境界資料収集、所有者説明、ドローン空撮、空撮図分析、図面作成、現地確認、作成した境界案についての所有者同意確認作業 など



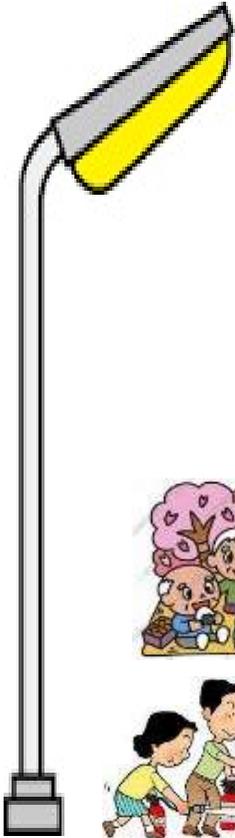
【特定財源】森林環境譲与税基金繰入金

明るい街並み(防犯灯LED化)推進事業経費(拡充)

R8予算額 4,965千円

総務課

LED防犯灯の維持管理費が自治会等の負担となっていることから、LED防犯灯の新設に加えて、経年劣化による修繕費用及び維持管理費(電気料相当額)を補助することで、地元管理の負担軽減及びコミュニティ活動の活性化を図る。



○現行の「高萩市明るい街並み(防犯灯LED化)推進事業補助金」に「修繕補助」「維持管理補助」を追加

新設補助: 自治会等が設置・管理している防犯灯をLED化 「全額補助」(基本補助3/4+追加補助1/4)



修繕補助: LED防犯灯の修繕(経年劣化含む) 「3/4補助」



維持管理補助: LED防犯灯の維持管理費(電気料金等) 「1灯あたり年額2,400円」(基本補助1/2+追加補助1/2)



追加補助交付条件としてコミュニティ活動の実施

総会、定例会、新年会、花見会、忘年会などの集まり(年1回以上)

+

次の①～③のいずれか一つ以上を実施

- ①社会貢献活動(地域の草刈り、ゴミ拾い、海岸清掃、花壇設置など)
- ②防災・減災活動(防災訓練への参加など)
- ③その他の活動(地域の高齢者活動支援など)



空家等対策経費(新規)
[空き家解体支援事業費補助金]

R8予算額 10,062千円
[うち1,500千円]

環境市民協働課

空家の除却を推進し、周辺住民の安全安心な生活環境の保全を図るため、老朽化した空家の解体を補助する。

市内の空家数

令和2年度 353件 → 令和7年度 599件

約1.7倍

課題

- ・災害時倒壊のおそれ
- ・防犯上の懸念
- ・生活環境上有害・景観の損失
- ・老朽化した空家の利活用は困難

解体補助金の創設

- 目的
 - ・老朽化した空家や危険な空家の除却促進
 - ・宅地の再利用促進
- 補助対象の空家
 - ・昭和56年5月31日以前に建築された建物
(旧耐震基準)
 - ・戸建て住宅又は併用住宅
 - ・個人が所有するもの
 - ・賃貸借を目的としたものでないこと
- 補助対象工事
 - ・更地にする工事(市内施工業者請負)
 - ※残置物処分費や跡地の舗装費は対象外
- 補助金額
 - 上限30万円(補助率1/3)



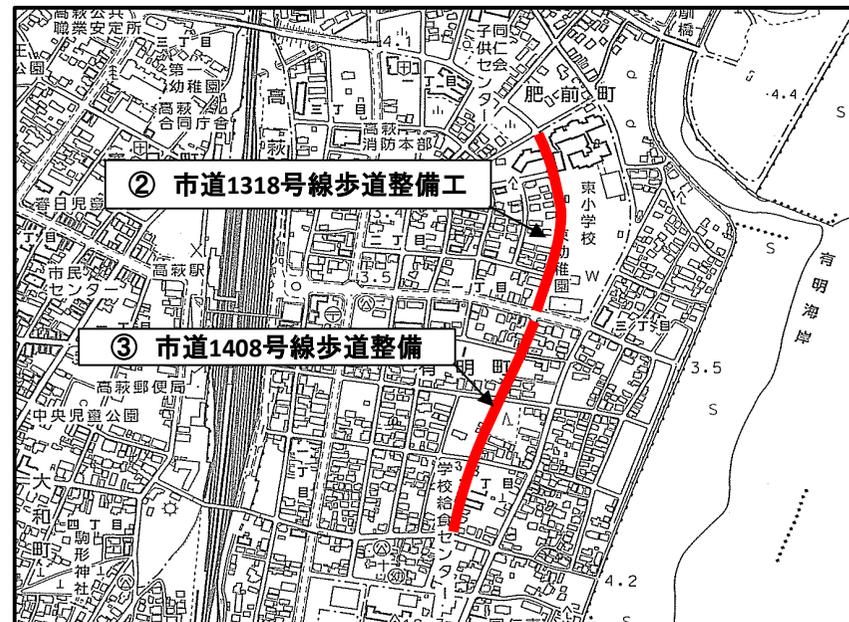
(イメージ)

交通安全施設整備事業

R8予算額 140,759千円

都市建設課

通学路合同点検に基づき、対策必要箇所について歩行者の安全を確保するため整備を推進する。



事業名	R8年度予算	事業内容
7.2.4.53 交通安全施設整備事業	140,759千円	①市道1041号線（大字上手綱地内） L=120m
		②市道1318号線（有明町地内） L=240m
		③市道1408号線（有明町地内） L=240m

【財源】・防災・安全交付金（国 5.5/10）

救急自動車購入事業(新規)

R8予算額 51,324千円

警防課

安定した救急救命体制の維持と市民の安全安心を図るため、救急自動車を更新する。



救急車両イメージ



携帯型モニタリング機能付き除細動器



自動心肺蘇生器



患者監視モニター画面



救急車内イメージ

【導入する主な装備】

◆携帯型モニタリング機能付き除細動器

救急自動車内から直接現場へ持ち出すことのできる、高い耐久性を有した除細動器。病院選定時に有用な12誘導心電図をモニタリングすると同時に、その解析結果を表示することができる。

◆自動心肺蘇生器

心肺停止の傷病者搬送時に中断することのない胸骨圧迫と人工呼吸が併用可能。

◆防振架台

緊急走行時の車両の揺れを最小限に抑え、搬送時に傷病者の不快感を最小限とする構造。

◆ITS Connect

同じ機能を搭載した車両に救急車が近づいていることをいち早く気付かせることができる。

【財源】

- ・救急自動車購入事業債(1/3)16,600千円
- ・救急自動車購入事業債(充当率90%)30,100千円

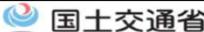
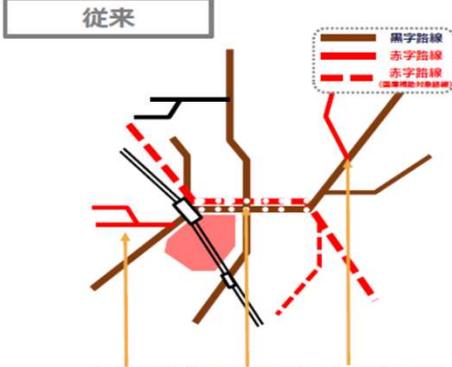
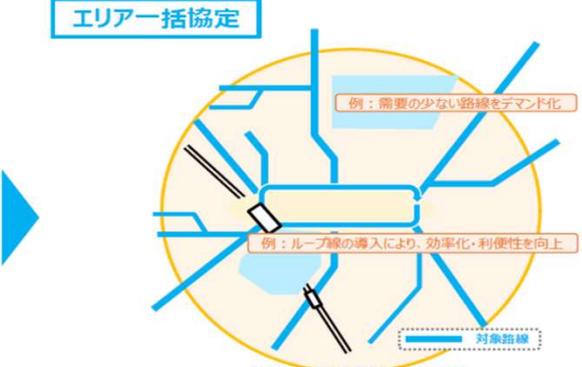
地域公共交通確保対策経費

[地域公共交通計画策定関係経費]

R8予算額 84,493千円
[うち25,124千円]

企画財政課

令和9年3月に期間満了となる高萩市地域公共交通計画について、令和9年度以降の計画策定を進めるとともに、市内公共交通の中長期的な維持とサービス向上のためエリア一括協定運行事業の導入に向けた調査及び利便増進計画の策定を進める。

R8事業内容	エリア一括協定運行事業の概要(国土交通省ホームページ)
<p>【①地域公共交通計画策定支援委託料】 (概要)地域公共交通計画の在り方を整理し、持続可能な公共交通ネットワークの構築を図るための計画策定。 (予算額)6,050千円 (計画期間)令和9年度から5年間</p> <p>【②利便増進計画策定支援委託料】 (概要)地域のニーズにきめ細かく対応し、利便増進を図るための計画策定。 (予算額)4,004千円</p> <p>【③エリア一括協定運行調査委託料】 (概要)利用者の減、燃料等の物価高騰や運転士不足など公共交通の存続が課題となる中、持続的な運行体制を確保するためエリア一括協定運行事業の導入に向けた調査。地域公共交通計画への位置付けと、利便増進計画策定により、導入後の事業経費についても補助対象となる。 (予算額)15,070千円</p>	<div style="text-align: right;">  </div> <p>エリア一括協定運行事業</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 自治体と交通事業者は、複数年・エリア単位で、黒字路線・赤字路線を一括運行する協定を締結。 ○ 自治体は一括運行の委託費用として交通サービス購入費を負担。 国は交通サービス購入費の一部を、複数年(最長5年)定額で支援(複数年の支援総額を初年度に明示) ○ 協定期間中に経営改善により生じた収益は交通事業者に原則として帰属。 <div style="display: flex; justify-content: space-around;"> <div style="text-align: center;"> <p>従来</p>  <p>自治体は公的支援路線(赤字路線)のみ路線ごとに関与(欠損補填)</p> <p><国の補助> 一定の要件を満たす路線について、生じた欠損額に応じて補助</p> </div> <div style="text-align: center;"> <p>エリア一括協定</p>  <p>黒字・赤字路線に関わらず エリア内の対象路線の交通サービスレベルについて、 自治体と事業者で協定を締結</p> <p><国の補助> 複数年(最大5年間)定額※を補助 ※前々年度の国補助額に固定。事業が改善(欠損額が縮小)した場合も、国補助額を維持。</p> </div> </div>

財源:地域公共交通調査等事業費補助金(国庫補助)[①・②:補助率1/2 ③:15,000千円上限]

[令和8年度] 公共交通関連の各種施策
[地域公共交通確保対策経費ほか]

企画財政課

交通手段維持確保施策

■ デマンド型乗合タクシーの運行支援
交通空白地域の移動手段の確保のため、デマンド型乗合タクシー運行にかかる経費を負担。
・旧高岡地区（一般利用、小・中学生の通学利用）
・高戸常磐線東・赤浜地区（一般利用）
デマンド交通運行費負担金 13,301千円

■ 路線バスの運行支援
市内路線バスの運行維持にかかる経費を支援。
バス路線運行維持費補助金 2,000千円

■ 「My Ride のるる」の運行支援
DR（ダイヤミクロティンギ）システムを活用した呼出型乗合バス「My Ride のるる」の運行支援。
※DRシステム：予約に応じて柔軟にて運行経路を設定可能とするシステム
バス路線運行維持費補助金 43,000千円



利用促進施策

■ 高齢者への路線バス運賃助成
65歳以上の高齢者を対象に、市内路線バス運賃の5割を支援。
高齢者公共交通利用促進経費 2,580千円

(参考) 高齢者運転免許自主返納支援 3,199千円
65歳以上の高齢者が運転免許を自ら返納した場合、30千円分のタクシー利用券・交通系ICカードを交付。

■ 通学者への定期券購入助成
市内外へ通学する高校・大学生を対象に、路線バス定期券の2割を支援。
通学用バス定期券割引支援補助金 500千円

■ MaaS（マース）の導入
スマートフォンアプリを活用し、交通手段とその他サービスを複合的に提供可能とするサービスを構築。
高萩市商店会活性化事業補助金 300千円
※MaaS：Mobility as a Service

■ 高速バスの運行支援
高萩～東京線の高速バス運行にかかる経費を支援。
高速バス路線運行支援費補助金 500千円

徴収事務経費(拡充) [証明書コンビニ交付サービスの導入]

R8予算額 31,857千円
[うち1,122千円]

税務課

全国コンビニエンスストア等に設置されたキオスク端末から、課税(所得)証明書が取得できるサービスの導入・運用を行い、住民の利便性向上を図る。

【コンビニ交付サービス事業】

・マイナンバーカードを利用し、課税(所得)証明書がコンビニエンスストア等に設置されているキオスク端末で交付を可能とする。
(土日祝日も対応)

【取得できる証明書】

・課税(所得)証明書

【開始時期】

・令和8年8月

【予算内容】

・コンビニ交付システム使用料 1,122千円

【特定財源】地域未来交付金デジタル実装型TYPEA
(国1/2)

コンビニ交付サービスのイメージ



狭あい道路拡幅整備促進経費(新規)

R8予算額 7,688千円

都市建設課

狭あい道路及び位置指定道路図を電子化し、建築確認・不動産取引の円滑化を図るため、いばらきデジタルマップへの公開を行う。

【他市の公開例】

○狭あい道路とは

特定行政庁が指定した幅員4m未満の道路
(建築基準法第42条第2項)

○位置指定道路とは

特定行政庁が指定した幅員4m以上の道路
(建築基準法第42条第1項第5号)

■電子化作業内容

現在、ゼンリン地図(紙ベース)で管理している指定道路図を、いばらきデジタルマップへ移行

■作業件数

- ・狭あい道路:約2,000本
- ・位置指定道路:約200本



【財源】

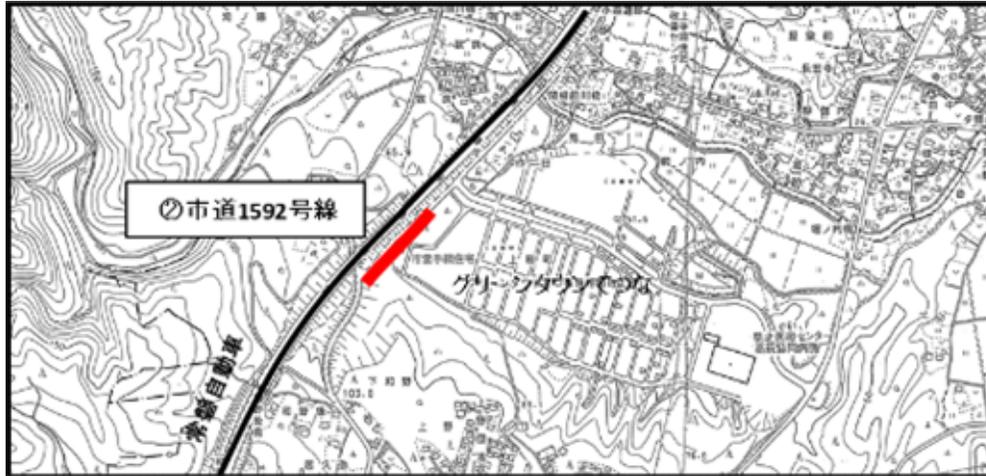
社会資本整備総合交付金(国1/2)

市道維持補修事業

R8予算額 50,000千円

都市建設課

老朽化した道路施設の補修工事を計画的に実施する。



事業名	R8年度予算	事業内容
7.2.2.50 市道維持補修事業	50,000千円	生活道路舗装工事
		①市道1661号線(大字下手綱地内)
		②市道1592号線(大字上手綱地内)
		③市道1409号線(高浜町地内)

【財源】市道整備事業債(充当率90%)

橋梁長寿命化事業

R8予算額 202,886千円

都市建設課

橋梁を良好な状態に保つために、定期点検及び維持・修繕を実施し、橋梁の長寿命化を図る。



事業名	R8年度予算	事業内容	財源
7.2.3.51 橋梁長 寿命化 事業	202,886千円	①橋梁定期点検調査(32橋)	・道路メンテナンス事業費補助(国5.5/10)
		②菖蒲橋撤去・道路改良に伴う用地取得	
		③上手綱橋補修工事	・道路メンテナンス事業費補助(国5.5/10)
		④無名橋1001補修工事	・市道整備事業債(充当率90%)

地域コミュニティ活性化事業経費(新規) [地域活動推進支援補助金]

R8予算額 358千円
[うち240千円]

環境市民協働課

担い手不足などの地域共通の課題を解決するため、各地域において組織されている社協支部、自主防災組織、消防団等の地域の様々な団体が緩やかに連携し、活性化協議会を設立して実施するコミュニティ活動を支援する。

地域では、高齢化や若者世帯の退会等による担い手不足が課題となっている。
地域に存在する目的別組織同士が、課題を共有し解決に向け更なる連携を図る必要がある。



<モデル地区の例>

地域の複数団体が連携し、活性化協議会を設立して活動することで地域課題を解決



- 【支援内容】**
- 活性化協議会:概ね常設区若しくは社協支部の範囲内において、2団体以上で組織する協議会
 - 新規設立の場合:設立のための会合等に要する経費を支援
1団体30,000円
 - 組織がある場合:自治活動に要する経費を支援(最長3年間)
1団体 基本額20,000円+加入世帯数×200円
上限50,000円

水道配水管布設替及び布設事業

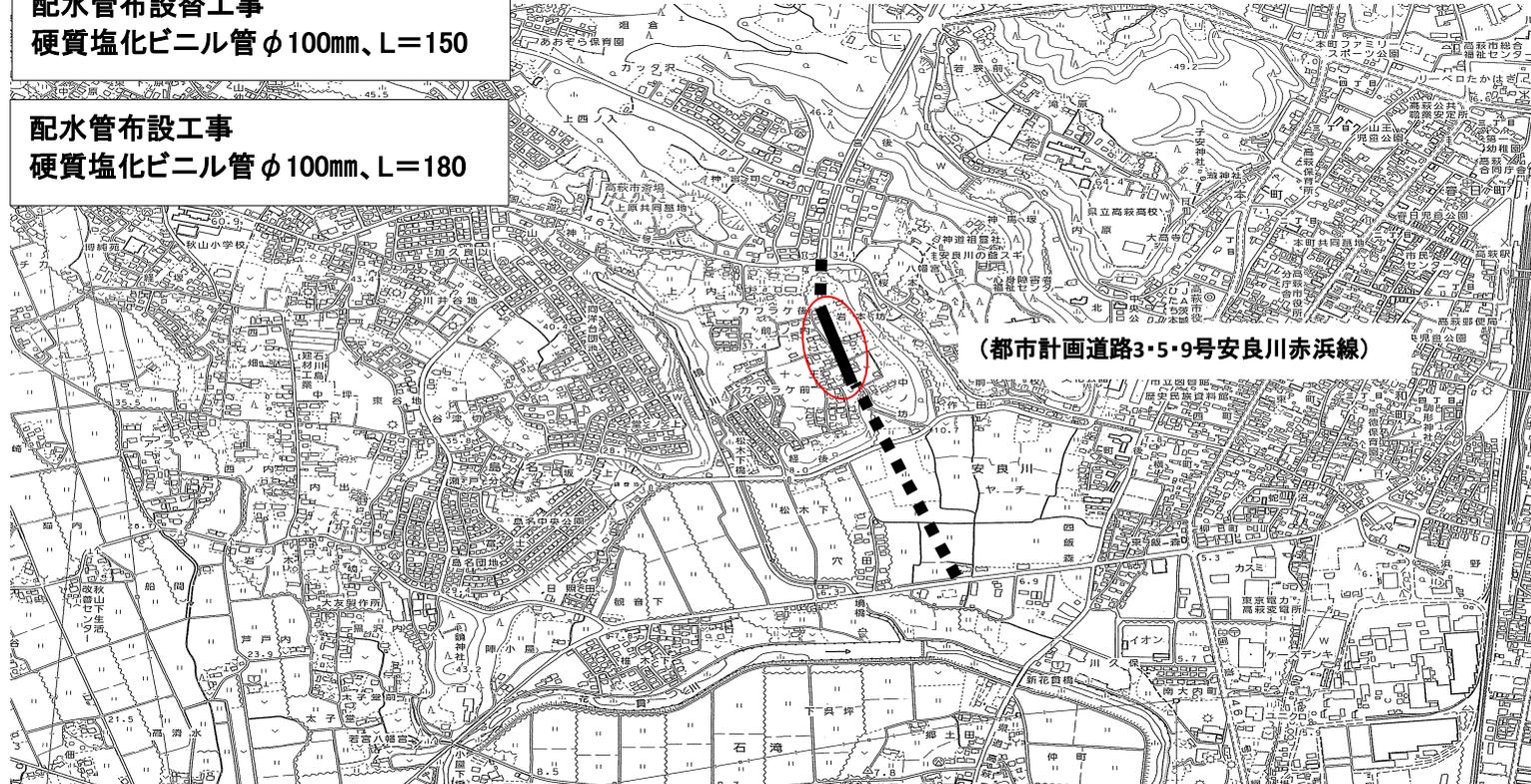
R8予算額 48,191千円

水道課

都市計画道路3・5・9号線の道路整備に併せ、配水管の布設替及び布設工事を実施する。

配水管布設替工事
硬質塩化ビニル管φ100mm、L=150

配水管布設工事
硬質塩化ビニル管φ100mm、L=180



【財源】
・企業債(充当70%)

